6 月 の 予 定

月主題 月のねがい



		2
主題	年少すずらん組	年中ゆり・年長スイトピー組
見つける	礼拝を通して、神さまの存在を 知る。	友だちと一緒に賛美し、礼拝をする 喜びを感じる。
	自分の好きな遊びを楽しみなが ら、周りの人を感じ、目を向け る。	繰り返し好きな遊びをすると共に友だちの遊びに引き込まれながら楽しさを感じ、気づきや心もちが様々な形で表わされる。
	様々な環境に自ら関わり、小さな発見を重ねる。	様々ないのちの不思議に関心をも ち、絵本や保護者、地域の方との交 わりなどを通して興味が深まる。

予 定

日	曜	予定	備考	
2	金	開港記念日	休園	
7	水	6月誕生会	11時30分降園	
9	金	保育講演会		
13	火	花の日礼拝(赤組)	縦割り(年長中少)の赤組同士、	
14	水	花の日礼拝(白組)	白組同士で行います。	
18	日	家族の日(年長スイトピー組)		
20	火	健康診断		
28	水	創立記念感謝礼拝 (年長·年中組)	9時20分 全園児 1 4時降園	
29	木	創立記念感謝礼拝(年少組)	9時20分全國児11時30分降	绛匱
30	金	創立記念日	休園	

こひつじ 29日(木)はお休みです

9日(金) 尿検査があります

2023年5月11日 野毛山幼稚園

主はわたしたちを造られた。 詩編100篇3節

聖書の一番はじめ、創世記1章には天地創造の出来事 が記されています。「光あれ。」神さまがそう言わ れると、光が現れました。神さまは光と暗闇をわけ られて、昼と夜を創造されました。最初の日が終わ りました。2日目には大空(天)と上の水と下の水 を、3日目には陸と海を創造され、陸には木や草を はえさせました。4日目、昼には太陽を、夜には月 と星…天体を、5日目には鳥と魚を、そして6日目には地上の動物を創造されました。6日目の動物ま で、神さまはすべてを言葉によって創造され、創ら れたものすべてを「良い!」とされました。最後に 神さまは「我々にかたどり、我々に似せて人を創ろ う」と人間を創造されました。そして、人間に地の すべてのものを任されたのです。神さまは人間にこ 自分の息を吹き込んでくださいました。神さまは他 の被造物とは違って特別な方法で人間を創造してく ださったのです。そしてお創りになったすべてのも のをご覧になり、「見よ、それは極めて良かった」 のです。

これが天地創造の出来事です。

このようにこの世界は神さまによって創造されました。世界は、神さまのつくられたもので満ち溢れています。神さまを讃美しましょう。

人間と、すべての被造物…世界全体が神さまに祝福していただけるようにと祈りましよう。そして、神さまにつくっていただいた人間同士、お互い平和に過ごしましょう。人間同士はもちろんのこと、神さまがつくられた素晴らしい自然と共存共生していくことができますように…

年 少(すずらん組)

年 中(ゆ り組)

年 長(スイトピー組)

こわがらずに健康診断をうける。

保育者や友だちと一緒に遊ぶ中で安心感をもつ。

生活の流れや簡単なきまりを知る。

好きなあそびができることを喜ぶ。

先生や友だちと遊んだ後に片付けをし、きれいになった気持ちよさを知る。

新しい歌をうたったり、手あそびをしたり して楽しむ。

虫歯にならないためにどうしたらよいか知る。

いやがらずに歯みがき指導を受ける。

簡単な時計を作ったり、数遊びをしたりする。

雨の日も楽しく遊ぶ。

幼稚園の作物、動植物に関心を持つ。

すすんで健康診断をうける

好きな場所で安定して遊ぶ。

固定遊具の安全な使い方を知り、園内のルールを守って遊ぶ。

簡単なルールのある遊びに参加し、先生や 友だちと一緒に楽しむ。

虫歯予防デーを知り、関心を持つ。

時の記念日を知る。

時計遊びや数遊びを楽しむ。

絵本や紙芝居に親しむ。

幼稚園の作物、動植物に関心を持つ。

遊んだ後、楽しみながら片付けをする。

雨の日も楽しく遊ぶ。

家族について考える。

健康診断を受け、丈夫な体になるにはどうしたらよいかを考える。

外で遊び、心地よさを感じる。

これまでのあそびに変化をつけたり、工夫して友だちとのあそびを楽しむ。

虫歯予防デーを通して歯の働きを知る。

歯について関心を持ち、動物にとっても大切であることを知る。

時の記念日を通して時間の大切さを知る。

時計遊びや数遊びをする。

発見したことや思ったことを先生や友だち に伝える

楽しく踊ったり、合奏したりしながら、自分たちの思ったように表現する。

わからないことや不思議に思ったことを調べる。

雨の日も楽しく遊べるようにするにはどうしたらよいかを考える。

絵本や紙芝居に親しむ。

幼稚園の作物、動植物に関心を持つ。

家族について考える。

